

子どもたちの確かな人権感覚

小・中学生の人権標語から

益城町教育委員会では、町内の小・中学生から人権標語を募集しました。人と人との心のつながりを大切にしたい数多くの作品が寄せられました。子どもたちが発する短い言葉の中には、熱い思いが出ており、心に響くものがあります。

そのような作品の中から、いじめや差別を見抜く感性、いじめや差別をなくそうとする強い意志と実践力、他を思いやる優しさ、人権問題を自分のこととして受け止める人権感覚、心がつながり合う社会をつくりあげていこうとする意欲、などに満ちている作品を優秀作品として選びました。一つ一つの作品をじっくり読んで、子どもたちの思いを心で受け止め、「大人も子どももみんなが輝く益城町」を実感できるいじめや差別のない明るい社会づくりに努めましょう。

特選

どうしたの いっしょにあそぼ たのしいよ 小1
 今動こう さしのべようよ 心の手 中1
 変えようよ 見えないふりを する自分 中2

入選

ひとことで	こころがぼかばか	あたたまる	小1	だいじょうぶ	次は私が	すくうばん	小5
そのことば	ひとにいうまえ	ひとこぎゅう	小1	いじめ見て	見て見ぬふりを	なくそうよ	小5
いけないよ	いじめやわる口	やめようよ	小2	相手には	どう映ってる？	その「言葉」	小6
かなしいこと	ぼくにはなして	なかまだよ	小2	見られてる	差別の心と	素直な心	小6
ちよつとだけ	あいての気もちに	なつてみて	小2	見てるだけ	それもいじめの	仲間入り	小6
みんなの手	つなげばぬくもり	かんじるよ	小3	「どうしたの？」	その一言が	助け船	中1
つらいとき	ゆうきをくれて	ありがとう	小3	気付こうよ	笑顔の下の	苦しみを	中2
「だいじょうぶ」	その一言で	元気です	小3	他人事 <small>ひとごと</small> に	思う自分は	いませんか？	中2
ちゅういする	それがほんとの	ともだちだ	小4	つくろうよ	心友と呼べる	友達を	中3
だいじょうぶ	わたしはあなたの	みかただよ	小4	顔を上げ	自分の思いを	伝えよう	中3
いじめてた	きのうの自分に	さようなら	小4	はじまりは	あなたの小さな	その勇氣	中3
手をつなぐ	みんなの心が	ポッカポッカ	小5	救われる	あなたのひとこと	「味方だよ」	中3



※特選は、役場や公民館、文化会館に展示します。
 益城町教育委員会